

青指ニュース

第132号
 発行者
 河内長野市青少年指導員連絡協議会
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/seishikyo/>



平成23年度総会が開催されました (4月17日)

新年度の青指協の活動は、総会から始まりまし
 た。

第1部では、22年度の事業報告、会計報告、会
 計監査報告、等が各担当役員から報告され、承認
 されました。勇川会長は、「レク部には大変ご苦
 勞いただいたが、大地震の関係で、やむを得ずウ
 インタースポーツの中止を決定した。河内長野の
 青指で何かできることはないか考えていかなけれ
 ばならない。住宅提供により、被災地の子どもた
 ちが来る可能性もある。その際には、支援への協
 力をお願いする。」とあいさつされました。

第2部では、芝田市長、和田教育長、ほか関係
 各位を来賓に迎え、長年功績のあった指導員への
 感謝状の贈呈、続いて委嘱状の交付式が行われま
 した。

芝田市長は、ごあいさつで、東日本大震災への
 河内長野市の対応を詳しく紹介しながら、「オー
 ル日本でこの難局を乗り越えたい。ご協力をよろ
 しく願いたい。」と述べられました。

第3部では、新役員、規約改正、事業計画の
 案が提案され、すべて滞りなく承認されまし
 た。勇川会長は、会長職への再任にあたり、
 「今年度は新人5名を含め84名で新体制がス
 タートする。青指の平均年齢が上がってきてい
 ることについても考えていかねばならない。ご
 意見あればお願いしたい。今後も臨機応変に対
 応したい。」と述べられました。

最後に、各校区ごとにメンバー紹介をしたの
 ち、無事総会を終えました。



教育講演会を開催 (1月15日)

1月15日(土)午後2時からキックス・イ
 ベントホールにて、「学校・家庭・地域の連携
 ~協働へ」~コミュニティ・スクールのすすめ
 ~ というテーマで平成22年度の河内長野市
 教育講演会が開催されました。

その中でまず、「学校支援地域本部事業の取
 組み」を美加の台中学校区の青少年指導員で、
 学校支援コーディネーターとしても活動してい
 る大谷さん、辻さんが日頃の活動の様子を分か
 りやすく発表しました。

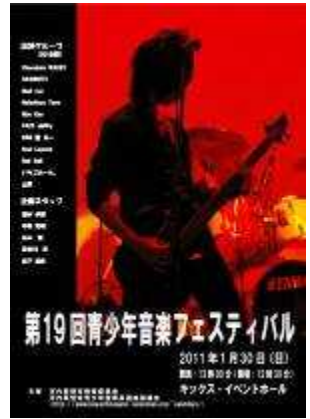
続いて、コミュニティ・スクールについて文
 部科学省の佐藤圭一氏からの説明と玉川大学教
 授である小松郁夫氏の「学校・家庭・地域住民

が創造する『新しい教育』」~「共学、共
 生、共創」のコミュニティ・スクール~の講
 演がありました。

色々な話を聞き、これからコミュニティ・
 スクールの導入とともに、私たち青指が協力
 できる場面がますます増え、地域と一体とな
 った学校づくりにとって重要な役割を担うこ
 とになるのではないかと感じました。



第19回青少年音楽フェスティバル (1月30日)



第19回を迎えた音フェスは 出演グループ11組、企画スタッフ5名が文字通り「熱い! 熱い!」ライブステージを創り上げました。

今回は特に、企画スタッフが出演グループと密に打ち合わせをして、舞台でのMCやエンディングを盛り上げてくれました。出演者同志の交流も深まった半年間でした。実行委員も 時には冷静に、時には熱く議論を重ね、みんなで一緒に楽しむことができました。

今年のポスターは「らしくなく?」斬新だったと思いませんか? いつでも飾っておきたいくらいでした。

気持ちは もう第20回音フェスへ・・・さあ 頑張りましょう!



~出演者アンケートより~

Q ステージを楽しむためには?

- ・客を全員恋人だと思ふ
- ・自分たちから盛り上がる

Q みんなで創った音フェスは?

- ・楽しかった
- ・また出たい!

Q 今の気持ちは?

- ・楽・疲・音・愛・完・汗・・・etc

研修会を開催 (3月6日)

3月6日(土)キックス大会議室において、第1部は各校区代表者の発表があり、次に『高野街道を歩こう』の写真コンクール結果発表がありました。金賞は「私の原風景」(美加の台、辻実千代さん)でした。

第2部ワークショップ。テーマを決めて、グルー

プ(約10名)に分かれて話し合いをしました。各校区別ではなく、別々の校区の人の意見を聞き、ちょっぴり! な有意義な1日を過ごす事ができました。

研修会に参加されたみなさん、有意義な1日だったでしょうか! 『時は金なり』との言葉もありますが、いかがでしたでしょうか

平成23年度行事予定

日程	行事名	場所
6月12日(日)	青少年指導員交流会	天野山キャンプ場
7月10日(日)	救命救急講習	キックス
7月29(金)~31日(日)	学びの森	洞川キャンプ場
8月20(土)・21日(日)	ジュニアキャンプ	滝畑ふるさと文化財の森センター
11月20日(日)	青少年音楽フェスティバル	キックスイベントホール

各校区の活動 東中学校区

~バルーンアート@くすのかホール祭り~

春と秋に開催されるくすのかホール祭り。今回も3月20日にバルーンアートでお招きいただきました。場所も喫茶休憩所横のS席です。

午前中は、来場者やプログラム発表の合間の子たちで大賑わい。午後からは熱心なファンへの講習会となりました。

いまや名実ともに不動の定位置? をゲット。でも

主催者側のスタッフの方々も、子ども達とバルーンアートでふれあいを楽しんでいただければ・・・との思いも。これからもバルーン(バトン)タッチで細く、長くお手伝いさせてもらいます。



長野中学校区

平成 23 年度年間事業計画

日程	事業名	場所	内容
6月18日	楽習室	長野小学校	未定
6月25日	楽習室	小山田小学校	未定
7月17・18日	サマーキャンプ	滝畑活動センター	健全育成主催のキャンプに協賛及び参加協力
7月～8月 夏休み期間中	青少年実態調査	長中校区周辺	夜間 22 時以降に青少年の行動把握のため長中校区周辺を調査する
10月23日 OR 30日	ほのぼのフェスタ	長野中学校	模擬店(焼そば)出店 長中生徒に手伝ってもらい健全育成に寄与する
3月中旬	みんなのスポーツ フェスティバル	長野中学校	模擬店(焼そば)出店

千代田中学校区

楽習室「葉っぱのしおりとスライム」

2月5日(土)午前、千代田小学校理科室、午後、楠小学校理科室で実施し、参加者は75名。両校とも葉っぱのしおりを作ってからスライムを作りました。小学校低学年では少し難しいのですが、その原理や仕組みなども説明しました。

葉っぱを苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)で煮て葉肉を溶かす作業は危険なので、スタッフで行い、子どもたちは持参の古歯ブラシでたたいて葉脈だけにし、色を付けてからラミネートしました。

葉脈がやぶれてしまい、やり直したり、スライムがうまく固まらない子もありましたが、子ども

たちは熱心に楽しそうに取り組んでいました。作ったしおりを使ってたくさん本を読んでほしいものです。

実施にあたっては、スタッフがあれこれ試行錯誤を繰り返し、葉っぱは「ヒイラギ」と「銀もくせい」としました。詳しくは校区のホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

今年度最初の活動は、6月4日楠小学校において「紙すきとふれあい動物園」を実施する予定です。



西中学校区

新人さん自己紹介

みちばた よしひと
道端 喜人さん

本年度より青少年指導員の仲間入りをさせていただくことになりました、西中校区の道端喜人と申します。

学生時代は、甲子園を目指して頑張っていました。現在は、少年野球のコーチをしています。少しでもお役に立てるよう努力したいと思いますので宜しくお願い致します。



作りなどを目的として、滝畑ふるさと文化財の森センターにおいて「まっゆっくり楽しんでね」をテーマに「西中交流会」を開催しています。

今年はあいにく季節はずれの寒波襲来で、2日目は朝から小雪がちらつく天候でしたが、1日目夕食の煮込みハンバーグ作り、2日目昼食のカレー作りに取り組んだり、又体育館では西中池田校長先生の指導でバレーボール、JOYスタッフによるゲームと、寒さも忘れて皆元気一杯、わいわいがやがや、賑やかに無事終了することが出来ました。



第 10 回西中交流会開催 (4月2日～3日)

西中校区では、毎年春休みに校区内2つの小学校(高向・天野)6年生が1日も早く中学生活に馴染んでもらうための仲間作りと、小学校最後の思い出

南花台中学校区

楽習室「いちご大福づくり」

4月24日(日)南花台西小学校家庭科で今年もいちご大福づくりの楽習室を開催しました。例年参加者が多いのですが、今年は西小49名、東小40名の計89名と特に多く、家庭科室内はほぼ満席となっていました。

当日は参加者が多いことから午前9時30分からと午前11:00からの2回に分けて行いました。我々スタッフは8:00に集合し、イチゴや餡の配分、もち粉の調合と準備を始め、終わるころには

子どもたちが集まり始めました。

この楽習室も今回で3回目となり、包みやすくするため水の量を増やしたり、待ち時間を短くするため、説明を始める前から加熱を始めたりと、工夫を重ね、手際よく進められるようになってきていると思います。



加賀田中学校区

新人さん自己紹介

まつもと てるひこ
松本 映彦さん

加賀田小学校PTA会長・加賀田中学校PTA会長歴任。

加賀田の四季を通して、子ども達・地域の皆様の笑顔の花を河内長野市いっばいに咲かせ続けるようがんばります。



新人さん自己紹介

つじい のぶはる
辻井 信治さん

2年前に加賀田中学校PTAで活動した時に、「青少年指導員」が活動されている事

はじめて知った程度の知識しかありません。身体が大きいだけの小心者ですが、時間が許す限り頑張りますので、ご指導の程宜しくお願いいたします。



美加の台中学校区

新人さん自己紹介

もりうら ひろみ
森浦 裕美さん

「一緒に楽しみましょう」と声をかけて頂き、一歩を踏み出しました。

4人の子の母であり、仕事と主婦業を何とかこなしている私ですが、仲間入りをさせて頂き不安ながらも、ちょっぴりワクワクしています。楽しくをモットーに頑張ります。皆さまよろしくお祈いします。



楽習室「火おこし体験」1月29日(土) 恒例!中学校の先生が講師です。

歴史をずっとさかのぼった原始人の火おこしを体験。何度も失敗しながら木の摩擦で火の種をつくり、モヘモヘ(麻の紐)で包んでゆっくり振り続けると突然ポツと火の玉が現れます。

必死でつけた火を感慨深く見ていた子どもたちの表情が印象的でした。

楽習室「手打ちうどん」2月26日(土)

毎年、楽習室のフィナーレを飾る「手作りうどん教室」を実施しました。今年も大人気で抽選の結果、36名の子どもたちが慣れた?手つきで楽しそうに作ってくれました。太さや長さが多少違っていても、そんな細かいことは気にしません!将来の大物たちは何度もおかわりをして、笑顔で「また来年!」と言って帰っていきました。



新人さん自己紹介

わき まさし
脇 政治さん

初めまして、私、美加の台中学校区の脇 政治と申します。

私は一昨年、中学校のPTA活動で青少年指導員の方々に色々ご協力頂き、今度は自分ができることで、地域にご協力させて頂きたいと思っております。今後とも宜しくお祈いいたします。

